

The Map Of The Future 未来予想図 2022年 特別号



Since 2007

皆様と共に歩んだ14年

ごあいさつ
いつもお世話になっております。
昨年、3期目の当選をさせていただき、日々公務に励んでおります。内閣府大臣政務官、復興大臣政務官を拝命、地元ではご無沙汰をするばかりで大変申し訳なく思っております。

東京での仕事内容や政務官の活動、府連会長としての活動などの質問を受けることから、皆様にご存知のことだと思いを立ちました。そこで、国会での政策をお伝えする通常の広報誌「未来予想図」の特別号として、今回は日頃行っている仕事、また、私の人物像などをお伝えいたします。ご笑納下されれば幸いです。

衆議院議員
内閣府大臣政務官 復興大臣政務官
むねきよ皇一

Profile

1970年東大阪に生まれる。地元の小・中学校を経て、大阪府立花園高等学校、龍谷大学文学部文学科英文学卒業。民間企業に就職。塩川正十郎衆議院議員と出会い、公設秘書となり政治を学ぶ。2007年大阪府議会議員選挙に初当選。その後2期を勤め、2014年衆議院議員選挙にて当選。以降、国政にて政治を行う。現在3期目。

Flow Of The Day とある一日

毎日、分刻みで様々な公務を行っています。とある東京での一日をご紹介します。

- 毎朝、オンラインで東京・大阪合同ミーティング
- 秘書官から事前説明を受けながら委員会室へ
- 勉強会での一コマ
- 合間に昼食時間がないので簡単にお昼ご飯を済ませることが多いです。
- 議員会館にて、大阪関西万博の説明
- 国会へ入るときは、登院表示盤の自分のボタンを押して登院していることを表示します。
- 省庁で議事について事前打合せ
- 岸田総理在籍の経済財政諮問会議に内閣府大臣政務官として出席
- すべての公務を終え、宿舎に帰宅「お疲れさまでした！」

Portraits 人物像

宗清と一緒に働く政務関係者、国会秘書、地元秘書、家族から見た「むねきよ皇一」像について聞いてみました。

- 音楽好きは有名です。他の議員秘書ですが、すごく低姿勢で挨拶していただき、驚きました。
- たまたま国民的アニメコラボの飛行機に乗った時にすごく喜んでおられたようですが、その話を聞きたいです。一緒に焼肉に行ったときにずっと焼き係をしてくださったのが恐縮でした。
- ペットのおカメインコ、ぶんちゃんへの愛が強い。LINE電話でしゃべっていても、ぶんちゃんに代わってと言われる。(娘)
- 東京では掃除洗濯ができていて驚いています。料理もうまくなつたみたいです。毎回作った料理の写真を送ってきます。(妻)
- ポーカフェイスに見えて、中身は庶民的です。和を尊び、助け合いを大事にされている。趣味が多く多才。ギターやドラムの演奏を聴かせてほしい！
- 食事や体調面を気遣っておられます。鬼が出てくる国民的アニメの話で盛り上がります。流行に敏感です。
- 年齢に比べて見た目が若い。学生時代はやんちゃしていた話を聞きました。でも、正義感のあるワルだったそうです。
- 周囲に迎合することなく、自分の意見をきちんと語る方。その姿勢はずっと変わらないでほしい。
- 仕事職人。鉄人。本当はお茶目なのか。もっと笑ってほしい。

あなたから見るむねきよ皇一は？

この度、特別号の発行にあたり、宗清の人物像を少しでも伝えるように編集を進めていきました。今回、政務関係者、大阪府連関係者、国会秘書、地元秘書など、日頃、宗清を支えていただいている方々のご協力の下、作成することができました。改めて感謝いたします。皆様からは見ることがなかった姿を知っていただければ幸いです。これからは、チーム宗清として政治活動を支えて参りますので、よろしくお願いたします。

編集 宗清 美登里

編集後記

《発行》 自由民主党大阪府第十三選挙区支部
衆議院議員 **むねきよ皇一**事務所

住所 東大阪市荒川1-13-23
電話 06-6726-0090
FAX 06-6726-0091

Chairperson Federation of Osaka Prefecture Liberal Democratic Party Branches 大阪府連会長

昨年、大阪府連会長に就任いたしました。目下、自民党大阪選出の各級議員と協力し、信頼回復に向けて奮闘しています。中でも、特に若者たちの政治参加を促す活動に力を入れています。若者たちの政治に対する熱い思いをぜひ取り入れていきたいという思いから、自民党大阪府連学生部と連携し、「高市早苗自由民主党政調会長と学生の意見交換会」を行いました。次世代を担う若者が真剣に考えた政策提言を政策責任者である高市政調会長に直接訴えるという話題を生んだ試みです。以下に主なやり取りをご紹介します。

高市早苗自由民主党政調会長と学生の意見交換会



【学生部】前半は、事前会議で行ったグループワークに基づく政策提言を2つ、その後個人の提言を行います。

【高市】学生の皆様が考えておられる政策を教えて頂けると聞いて楽しみにして参りました。自民党の政策にご意見を反映できると嬉しです。

【宗清】若い人がどのように考えているのか、どんな政策を進めたいのか、単なる意見交換ではなく、若い人目線で作った政策をぜひ党の政策に取りまわして高市先生にぶつけていただきたいと思っています。今回参加するに当たって、政治とは何かを考えたと思います。それが政治参加です。今日の一言が国を動かすかもしれない。緊張を忘れて、ピンピンと意見してください。

少子化問題

【学生】「少子化」の原因として、お金がかかりすぎる、また、コロナによって出会う場がなくなったという問題があります。そこで、①国が地方自治体と民間企業を連携して結婚するための出会いの場を作っていく、②結婚する人に祝い金を出すなど結婚のメリットを出し、多くの人が結婚したいと思えるような政策を提案します。

【高市】民間企業と連携して効果的な取り組みを進めている自治体

グループワーク提言



もありました。若者の皆様の声、地方議員の力も借りて自治体に届けるのも、一案だと思います。

若者の政治参加



【学生】若者にとって政治は遠い世界であり、自分の政治的意見を発信する場がありません。政治に触れるという意味で学校内で各政党の政治家が討論するような、踏み込んだ政治教育を提案します。加えて、政府にはすでに台湾で成功している「デジタル目安箱」の設置を希望します。アイデアを政府の受け入れ機関に発信する場があれば政治参加意識を持つことができるのではないのでしょうか。

【高市】面白いですね。政治家の出前授業などを利用してぜひ大学で政治議論を深めてください



「勤労学生にとって扶養控除103万円の壁は時代に合っていない。せめて学生だけは扶養制度の緩和ができないでしょうか。」

「地方での雇用を促進するためにも、テレワークの充実、ネットワークを拡充して頂きたい。」

「教育への経済的支援は子供ではなく、親のための支援になっていきます。現金での支給ではなく、教育現場へ投資して頂きたい。」

これらに対し、高市氏から、「政府として少し形は違うけれど、現在進行形の政策を行っているものもあります。でも、若い方からのとても面白いアイデアを頂くことができたので、ぜひ参考にさせていただきます」と講評がありました。

自民党政治大学校 なにわ塾 第11期開校

自民党大阪府連では新時代の政治リーダーを輩出、養成するために5月22日に「なにわ塾」を開校しました。歴代府連会長が校長を務めており、この度、校長の任を受けました12回にわたる、国会議員や各界の有識者による講座などを行います。

【なにわ塾】卒業生が様々な分野で活躍されており、議員も多く輩出しております。

今期も熱い思いを抱いた多くの塾生を迎え、大変期待をしています



個人意見・提言

グループワークの提言発表後、学生から活発な個人意見・提言の発表がありました。

「デジタル目安箱」については、台湾の成功例は勉強になりました。自民党では現在ツイッターで「#意見があつたら自民党」で意見を集めています。さらに進化するように考えます。

参加した学生の感想です。「特定の世代に偏った政策にならないよう、私たち若者の世代も当事者意識を持って国の将来を考え、積極的に政治に関わることの大切さを身をもって体験することができました(参加学生)」

「参加者の提言も的確なものばかりで、勉強になりました。(学生部副部長)」

学生の皆さんから活発な意見・提言を頂き、たいへん勉強になりました。今回、高市政調会長への提言として行いましたが、府・市でも大いに参考になるところがあり、早速、提言書の作成を行っています。学生の皆さんありがとうございました。

「なにかわ塾」卒業生が様々な分野で活躍されており、議員も多く輩出しております。

Parliamentary Vice-Minister 大臣政務官

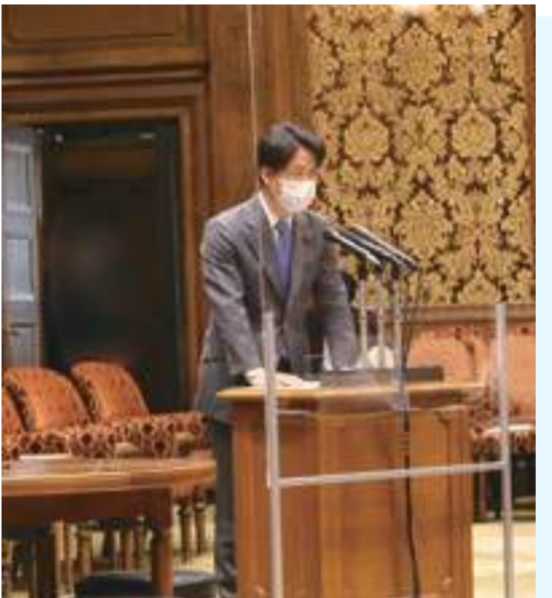
令和3年11月第2次岸田内閣発足に伴い、内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官を拝命いたしました。以降、政務官としての公務に全力で取り組んでいます。それぞれの分野で、国民の皆様の生活に直接かかわる政策などに携わっていますが、わかりにくいとお声も頂戴します。そこで、今回は、それぞれの省庁で、どのような仕事をしているか、以下にご紹介させていただきます。



沖縄復帰50周年式典に担当政務官として、出席しました。

内閣及び内閣府では、山際大臣の下、「新しい資本主義」、「新型コロナ対策」、「経済財政政策」等を、西銘大臣の下、「沖縄及び北方対策」に関する公務を担当しています。国会対応、経済財政諮問会議や沖縄復興審議会等の重要な会議への陪席、経済対策等の重要施策の策定に伴う与党プロセスでの説明等、幅広い分野の公務を行っています。新型コロナとの闘いに打ち克ち、日本経済を自律的な成長軌道に乗せるための、過去最大級の大胆かつ総合的な経済対策の策定に携わり、令和4年度予算案の成立に向け、奮闘いたしました。まずはコロナを克服し、経済を回復軌道に乗せてデフレ脱却・経済再生が実現できるよう全力で取り組んでいきます。

また、本土復帰50周年の節目を迎える沖縄の振興、北方領土問題では問題解決のための外交交渉を後押しすべく、国民世論の啓発等に取り組んでまいります。



財務金融委員会にて金融について答弁を行いました。

金融庁では、鈴木金融担当大臣の下、金融行政全般に携わっています。国会対応、与党対応、「中小企業等の金融の円滑化に関する意見交換会」等の重要な会議への出席のほか、金融庁関連イベントでのスピーチなど幅広い公務を行っています。

本通常国会において、金融庁は計三本の法案を提出致しました。私も、自民党の財務金融部会や国会対策委員会で説明を行い、法案提出に尽力しました。

新型コロナの感染拡大や、ロシアのウクライナ軍事侵攻などにより、経済情勢や社会が大きく変化しています。活力ある経済社会を実現する金融システムの構築に向けて、日々公務に励んでまいります。



金融庁の政務官室では常に金融情報をチェックしています



岩手県沿岸市町村の市長等と面会し意見交換を行いました

復興庁では、西銘復興大臣の下、「東日本大震災からの復興」、特に復興庁の総括業務、地震・津波災害からの復興に関する公務を担当しています。さらに、岩手復興局を担当しています。国会対応、復興推進会議などの重要な会議への出席、復興庁主催イベントの出席のほか、被災地域の市町村長との意見交換、被災地の視察、要望対応など、幅広く復興公務を行っています。

「東北の復興なくして日本の再生なし」という強い思いの下、現場主義を徹底し、被災地に寄り添いながら、復興が着実に進むよう全力で取り組んでまいります。



陸前高田市の国営追悼・祈念施設「高田松原津波復興祈念公園」にて献花熱ととし、震災で亡くなられた方のご冥福を祈りました。